

清掃センターからのお願い

ペットボトルのラベルはがしにご協力ください!



ペットボトルの出し方は、今までキャップを外して水で洗い、リサイクルごみとして出してくださいとお願いしてきましたが、平成30年4月1日からキャップを外して水で洗い、「ラベルをはがして」リサイクルごみとして出すよう変更します。

リサイクルのさらなる推進のため、ペットボトルのラベルはがしにご協力をお願いします。

ラベルはがしが追加に!



従来



ペットボトルの出し方が変更となる理由は、リサイクルをしやすくなるためです。使用済みペットボトル以外の素材を取り除く必要があります。

ペットボトルは衣類やプラスチック製品の材料などへ、リサイ

クルされていますが、そのためには、キャップ、ラベルなどペットボトル以外の素材を取り除く必要があります。

しかし、近年はペットボトルの軽量化が進みリサイクルを行う工場での分離が難しくなっており、ご家庭で分別することが大変重要となっています。

また、当組合では渋川広域圏リサイクルセンターでベール化（圧縮梱包）し公益財団法人日本容器包装リサイクル協会へ受け渡していますが、その際の「引き取り品質ガイドライン」（注）が変更になり、平成30年度からラベルが残っているものを含むベールは、引き取りの判断基準となる品質が悪いと判定されてしまうことになります。

現在当組合のペットボトルのベール品の総合判定結果はA評価（非常に良い）を獲得しており、今後も高品質のベールの維持を目指していきます。

このようなことから、ペットボトルを資源ごみとして出す際は、ラベルをはがしていただき、年度は周知期間となりますので

ベールとは（写真右）

ペットボトルを圧縮梱包したもの。ベールにはA～D区分のランクがあります。



©(株)MD

(注) 「引き取り品質ガイドライン」

市町村及び一部事務組合が公益社団法人日本容器包装リサイクル協会へペットボトルのベールを引き渡す際の目安です。

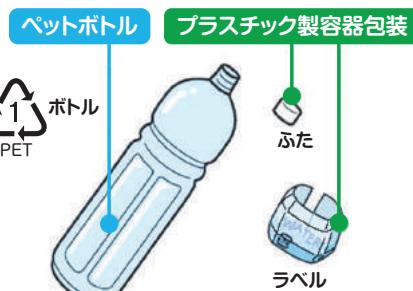
ラベルの有無にかかわらず受入をします。平成30年度から正式に変更となります。リサイクル推進のため今年度から「ラベルをはがす」習慣を身につけていきましょう。

ラベルはがしに関するQ&A

Q-1 いつからラベルをはがすの?

A

現在ラベルはがしの周知期間であり、開始は平成30年度になります。開始前にラベルはがしの習慣を身につけましょう。



Q-2 なぜ、ペットボトルのラベルをはがすの?

A

リサイクルしやすくするためです。ラベル同様キャップも外してください。ペットボトルは単一の素材で構成されており、リサイクルの優等生です。ペットボトルの再生には異物混入しないことが重要です。

Q-3 容易に分離可能なラベルってどんなラベル?

A-1



ラベルの
ミシン目から
手前
に
引きはがせます



A-2

はがし口のあるラベル
(ロールラベル)
はがし口付き



はがし口から
簡単に
はがせる

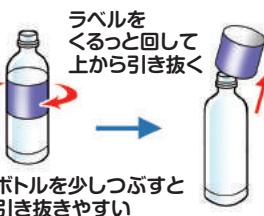


A-3



伸び縮みするラベル
(ストレッチラベル)

伸縮性がある



ラベルを
くるっと回して
上から引き抜く

ボトルを少しづぶすと
引き抜きやすい

A-4



シール



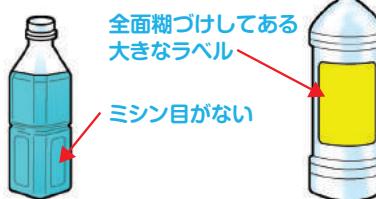
季節限定
新発売



ラベルの端や
糊のないところから
はがして取る

はがしにくいラベル

全面糊づけしてある
大きなラベル



ミシン目がない

はがしにくい
ラベルは
無理に
はがさなくても
良い



Q-4

はがしにくいラベルは
どうすればいいの?

A

はがしにくい場合は無理にはがさなくて良いです。分別はペットボトルで構いません。



- ① ペットボトル以外の容器類
 以外のプラスチックボトル
- ② ペットボトルに異物を入れたものや加工したもの
- ③ 汚れたペットボトル

PETボトル
以外の
容器類

- トレー・卵パックなど
- 洗剤などに使用されていたもの
- PET以外の
プラスチックボトル
- 食用油などに
使用されていたもの

PETボトルに異物を入れたもの

- たばこなど異物が入っているもの
- 薬品入れなどに使用したもの
- 工作などに使用したもの



回収されたペットボトルは様々な工程を経て再生されています。
リサイクルされたペットボトルは身近な製品に形を変えて役立っています。

ペットボトルのリサイクルにご協力ください!